

平成29年10月6日

保護者の皆様

輪之内町教育委員会

## 全国瞬時警報システム（Jアラート）が発信された場合の対応について

清秋の候、保護者の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃は本町の教育活動に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨今の国際情勢を考えると、北朝鮮による弾道ミサイル等が、日本の領土・領海に着弾したり、日本の上空を通過したりする可能性も考慮しておかなくてはなりません。

については、Jアラートで弾道ミサイル情報が発信された場合の対応を、下記のとおりとします。児童生徒の安全確保を第一に考えての対応ですので、よろしく願いいたします。

### 記

#### ◆Jアラート発信時

登 校 前	・登校せずに、 <b>自宅で待機する。</b>
登 下 校 中	・自宅、学校、近隣の <b>建物の中などに避難する。</b> ・近くに建物がない場合、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
登 校 後	・学校職員の指示に従う。

◆**行政（国・県・町 以下同じ）からの情報で安全確認ができた場合**（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空を通過した」「日本の領海外の海域に落下した」場合、および「日本の領土・領海内に落下した可能性がある」との情報伝達後の続報により、屋内避難を解除するような情報伝達があった場合。）

登 校 前	・午前6時までに（6時を含む）安全確認ができた場合は、 <b>通常通り登校する。</b> ・午前6時から8時までに（8時を含む）安全確認ができた場合は、 <b>確認後2時間以内に登校する。</b> ・午前11時までに（11時を含む）安全確認ができた場合は、 <b>午後1時半までに登校する。</b> ・午前11時を過ぎてから安全確認ができた場合は、 <b>臨時休業とする。</b>
登 下 校 中	・行政からの放送等で安全確認ができてから、登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行く。登校時間については、上記「登校前」と同じ。
登 校 後	・学校職員の指示に従う。

※基本的には、時間の経過については、「気象警報等の発表時における休業及び登下校について（平成26年10月改訂）」の対応と同じです。

◆**何らかの被害がおよんでいる場合**（弾道ミサイルが「日本の領土・領海の上空で爆発した」「日本の領土・領海に着弾した」場合など）

登 校 前	・ <b>行政からの指示、保護者の判断</b> に従って行動する。
登 下 校 中	・ <b>行政からの指示</b> に従って行動する。急を要する状況では、口と鼻をハンカチで覆い、その場から離れ、密閉性の高い屋内、又は風上に避難する。
登 校 後	・学校職員の指示に従う。

※ミサイル着弾の有無、着弾場所、弾頭の種類などにより、被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報を収集してください。

※特別な場合（始業時刻を遅らせる・臨時休校にするなど）は、学校から**保護者配信メール**を配信しますが、通信・情報機器の機能停止を狙う「電磁パルス攻撃」等を受けた場合、配信不能になることもありますのでご了承ください。

※弾道ミサイル落下時の行動の詳細については、

「国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>)」を参照ください。

※ミサイル落下時の政府の対応状況は、

「首相官邸ホームページ ([www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/))」

「Twitter アカウト 首相官邸災害・危機管理情報 (@Kantei\_Saigai)」からご覧になれます。

## 全国瞬時警報システム（Jアラート）による緊急情報が発せられた時の対応について

### ●弾道ミサイル発射に係る基本的な対応について

		弾道ミサイル発射		
弾道ミサイルの行方		①日本の領土、領海に落下（着弾）の可能性	②日本の領土、領海の上空を通過	③日本の領海外の海域に落下（着弾）
Jアラートのメッセージ		「ミサイル発射。ミサイル発射。ミサイルが発射された模様。建物の中、又は地下に避難してください。」	同左	同左
(1) 登校前		自宅待機。窓から離れるか、窓のない部屋に移動。	同左	同左
(2) 登校中		建物の中へ避難。	同左	同左
(3) 校 内		机などの下に入り身の安全を守る。	同左	同左
(4) 放課後		活動を打ち切り、建物の中へ避難。	同左	同左
(5) 下校中		建物の中へ避難。	同左	同左
(6) 自 宅		窓から離れるか、窓のない部屋に移動。	同左	同左
Jアラートのメッセージ ・直ちに避難することの呼びかけ ・通過の情報 ・落下場所等の情報		直ちに避難することの呼びかけ 「直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。」	通過の情報 「ミサイル通過。ミサイル通過。先程のミサイルは、■地方から▲へ通過した模様です。不審な物を発見した場合は、決して近寄らず、直ちに警察や消防に連絡してください。」	落下場所等の情報 「先程のミサイルは、○○海に落下した模様です。不審な物を発見した場合は、決して近寄らず、直ちに警察や消防に連絡してください。」
Jアラート		「ミサイル落下。ミサイル落下。○○地方に落下した可能性があります。続報を伝達しますので、引き続き屋内に避難して下さい。」	/	/
備 考	登校又は下校の場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>被害状況等にもよるが、安全が確認できれば登校中又は下校中の児童生徒は、学校又は自宅のどちらか近い方へ行く。</li> <li>近くにミサイルが落下した場合は、口と鼻をハンカチで覆いその場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内、又は風上へ避難する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全が確認できれば登校中であれば学校へ、下校中であれば自宅へ行く。</li> </ul>	同左
	屋内の場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>換気扇を止め、窓を閉める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全が確認された後、授業や活動を再開する。</li> </ul>	同左



# 弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

## ①速やかな避難行動

## ②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト  
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html)

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)



Twitterアカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
[@Kantei\\_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)



**Jアラート** (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に  
いる場合

近くの建物の中か  
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が  
ない場合

物陰に身を隠すか、  
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に  
いる場合

窓から離れるか、  
窓のない部屋に移動する。

近くに  
ミサイル  
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。